

IZUMI

手動油圧式工具

EP-300N

取扱説明書



マクセルイズミ株式会社






このたびは、お買い上げいただきありがとうございます。

この取扱説明書は、本工具の取扱い、注意事項などについて説明してありますので、ご使用前によくお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。

目 次

- 安全上の注意 P 1～P 3
- 工具ご使用上の注意 P 3
- 各部の名称 P 4
- 仕 様 P 4
- 使用方法 P 5
- 圧縮適用範囲 P 6～P 7
- 保守・点検 P 8
- 保証書について P 8

■安全上の注意

- ご使用前に、この「安全上の注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ここに示した注意事項は、「 警告」、「 注意」に区分していますが、誤った取扱いをしたときに使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を「 警告」、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を「 注意」と記載しています。
なお、「 注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

警 告

1. 取扱説明書に掲載する仕様内の圧縮作業に使用してください。
 - 仕様外の作業をおこなうと工具が破損し、傷害や損傷をおよぼす恐れがあります。
2. 作業中の工具の可動部に触れないでください。
 - はさまれたり、損傷した破片などが飛散する恐れがあります。
3. ヘッド部を人に向けたり、手や顔を近づけるような使用はしないでください。
 - 破損し、飛散する恐れがあります。
4. 作業場の周囲の状況も考慮してください。
 - 作業場は、十分に明るくしてください。
暗い場所での作業は、事故の恐れがあります。
5. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
 - 本取扱説明書および弊社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは、使用しないでください。事故やけがの原因になります。
6. 保護めがねを使用してください。
 - 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
粉じんや破片が目や鼻に入る恐れがあります。

注 意

1. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめて作業をおこなってください。
 - 材料や工具を落としたときなど事故の原因となります。
2. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ちらかった場所や作業台は、事故の恐れがあります。
3. 子供を近づけないでください。
 - 作業員以外、工具に触れさせないでください。けがの恐れがあります。
 - 作業員以外、作業場に近づけないでください。けがの恐れがあります。
4. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - 乾燥した場所で、子供の手の届かない所または鍵のかかる所に保管してください。事故の恐れがあります。
5. きちんとした服装で作業してください。
 - だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、着用しないでください。作動部などに巻込まれる恐れがあります。
 - 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。滑りやすい手袋や履物は、けがの恐れがあります。
 - 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。作動部などに巻込まれる恐れがあります。
6. 無理な姿勢で作業をしないでください。
 - 常に足元をしっかりとらせ、バランスを保つようにしてください。転倒して、けがの恐れがあります。
7. 工具は、注意深く手入れをしてください。
 - 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースがつかないようにしてください。けがの恐れがあります。
8. 油断しないで十分注意して作業をおこなってください。
 - 工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して、慎重に作業してください。軽率な行動をすると、事故やけがの恐れがあります。
 - 常識を働かせてください。非常識な行動をすると、事故やけがの恐れがあります。
 - 疲れている場合は、使用しないでください。事故やけがの恐れがあります。

注意

9. 損傷した部品がないか点検してください。

- 使用前に部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また、所定機能を発揮するか確認してください。
- 部品破損、取付状態、その他、運転に影響をおよぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
- 部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店または弊社営業所に修理を依頼してください。

10. 工具の修理は、販売店または弊社営業所に依頼してください。

- サービスマン以外の方は、工具を分解したり、修理、改造はおこなわないでください。異常作動して、けがの恐れがあります。
- 工具の異常に気づいたときは、点検修理に出してください。
- 本製品は、該当する安全規格に適合していますので、改造しないでください。
- 修理は、必ずお買い求めの販売店または弊社営業所にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を發揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。

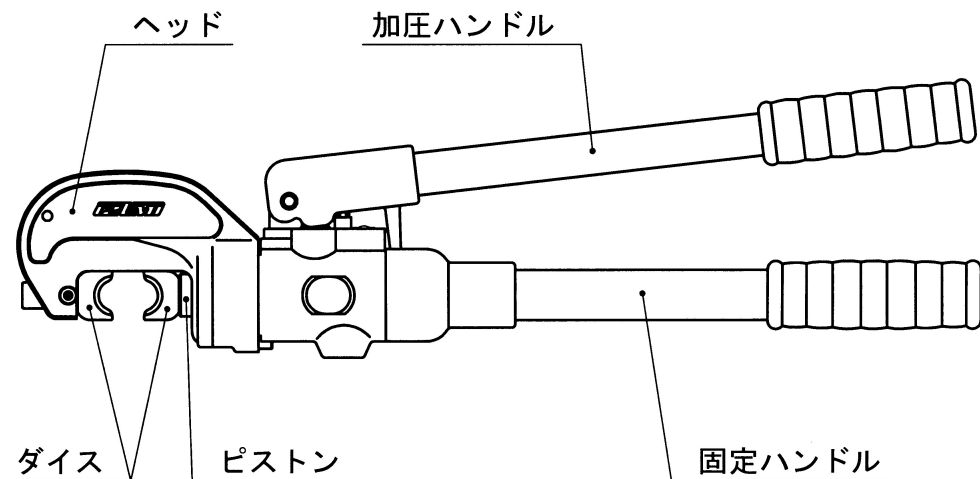
■工具ご使用上の注意

先に「安全上の注意」を記載しましたが、本工具を使用する際、さらに次に記載する注意事項を守ってください。

工具ご使用上の注意

- 必ず、圧縮する端子またはスリーブおよび電線とダイスの組合せは、誤りのないようにしてください。接続性能上、悪影響を生じます。また、故障などの原因にもなりますので、十分注意してください。
- カラ押し操作はしないでください。特に、ダイスサイズが異なる組合せでのカラ押しは、工具は損の原因となりますので絶対におこなわないでください。
- 工具の作動油の流れを良くし、作動を完全にするため -5°C 以下で保管した工具を使用するときは、 $10\sim 25^{\circ}\text{C}$ の室内で約60分放置後使用してください。
- ヘッドを回転させるときは、ピストンを下降終点まで下げてください。
- 工具を使用しないときは、ピストンを下降終点まで下げてください。
- 工具は精密工具ですので落としたり、ぶつかけたり過度の衝撃を与えないでください。
- この工具の寿命は、11,000回を目安として設計してありますので、この回数を超えましたら交換してください。

■各部の名称

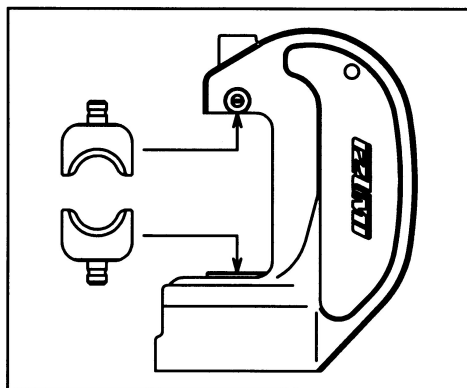


■仕 様

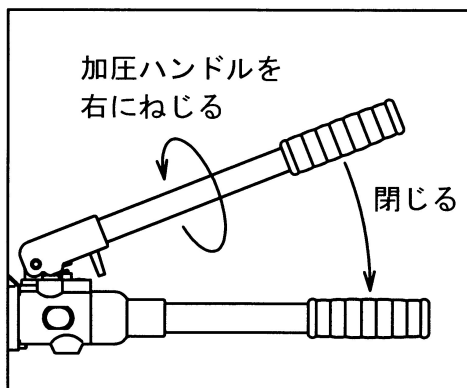
公 称 出 力	83.5 kN		
ハンドル部荷重	186 N		
全 長	589 mm		
質 量	4.5 kg		
適用電線範囲	アルミ	直線	19~120 mm ²
		分岐	19×19~120×120 mm ²
	銅	直線	φ5~150 mm ²
		分岐	φ5×φ5~100×125 mm ²

■使用方法

1. 圧縮する端子またはスリーブにより適合ダイスを選定し、工具のヘッドおよびピストン双方の取付穴に装着します。



2. 端子またはスリーブの圧縮位置にダイス部分を正しくセットします。
3. 加圧ハンドルを開閉操作します。
ピストンが上昇し、圧縮がおこなわれます。
4. 圧縮が進み「カチッ」という報知音とともに、ハンドルに軽いショックを感じたら圧縮完了です。
5. ピストンを下降終点まで戻してください。
加圧ハンドルを開き、加圧ハンドルを右いっぱいねじったまま加圧ハンドルを閉じると、ピストンは下降終点まで下がります。



■ 圧縮適用範囲

● 銅線用直線スリーブおよびジャンパースリーブ

スリーブ		適用電線 (mm ²)	適用ダイス	圧縮回数 (片側)	
				直線スリーブ	ジャンパースリーブ
直線スリーブ	φ5, 22	φ5, 22	S5-9.7	各電力会社の規定回数でおこなってください。	
	22	22	S5-11		
	38	38	S38-14		
	60	60	S60-16.5		
S60-18					
ジャンパースリーブ	80	80	S80-18		
			S80-20		
	100	100	S100-20		
			S100-22		
125	125	S125-22			
		S125-24			

注1) 適用電線における適用ダイスは、各電力会社により異なりますのでご注意ください。(スリーブの外径が異なります。)

● 銅線用分岐スリーブ

適用電線区分 (mm ²)	100	60	38	22
	80			φ5
φ5	100-38	60-22	38-22	22-22
22	200	120	80	AC-32
38	100-38	60-38	38-38	
	200	120	80	
60	100-60	60-60		
	200	120		
80	100-100			
100	200			
125	125-100			
	200			

注1) 上段は、スリーブ記号の一例を示す。

2) 下段は、弊社の標準ダイスを示す。

3) 圧縮回数は、各電力会社の規定回数でおこなってください。

●アルミ線用直線スリーブおよびジャンパースリーブ

スリーブ		適用電線 (mm ²)			適用	圧縮回数	
直線スリーブ	ジャンパースリーブ	ACSR	SB・ACSR	AAAC	ダイス	直線スリーブ	ジャンパースリーブ
S 19	J 19	19	19		U 4	各電力会社の規定回数でおこなってください。	
S 25	J 25	25	25		U 4		
S 32	J 32	32	32	38	U 4		
S 58	J 58	58	58	70	U 5		
SSB95	JSB95		95		U 7		
S95-120	J95-120	95	120	110	U 8		

●アルミ線用分岐スリーブ適用電線表

		大溝側の電線区分					6	5	4		
小溝側の電線区分	Cu	(単位 : mm ²)					100	80	60	38	
		AAAC				110		70	38		
			SB・HAL			120	95		55	30	
				HAL		95					
					SB・ACSR	120	95	58		32	25
						ACSR	95		58		32
1	φ 2.0					6 T 1	5 T 1	4 T 1	UT 2		
	φ 2.6										
	5.5										
	φ 3.2										
	8										
2	φ 4.0					6 T 2	5 T 2	4 T 2	UT 3		
	14										
	φ 5.0										
3	22										
4			30		25	25	6 T 3 4	5 T 3 4	4 T 3 4		
		38	38		32	32					
5			55				6 T 5	5 T 5			
		60	70		58	58					
6			95		95		6 T 6				
		100	110	125	95	120				95	

注 1) ○T○は、スリーブ記号を示す。

2) ○内は、弊社の標準ダイスを示す。

3) 圧縮回数は、各電力会社の規定回数でおこなってください。

■保守・点検

1. 日常の保守・点検を怠りますと、工具の故障原因になりますので注意してください。
2. 工具の円滑な作動および錆の発生を防ぐため、できるだけ湿気をさけて保管し、摺動する部分には、時々機械油を注油してください。
3. 日常の保守・点検が十分であれば故障の生じることはありませんが、万一生じた場合は、お買い求めの販売店または弊社営業所へお問い合わせください。

■保証書について

保証書は、販売店でお渡しいたします。必ず、「販売店名、購入日」などの記入をお確かめになり、保証内容などをよくお読みいただき、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より6ヶ月間または作動回数11,000回以内です。



マクセルイズミ株式会社

本社 〒399-8721 長野県松本市大字笹賀 3039 番地

TEL0263(58)5757(代) FAX0263(86)1002

お問い合わせ先はホームページをご確認ください。



<https://www.izumi.maxell.co.jp/kougu/info/area.html>